

2022 3月号 みんな活動情報紙

まちづくり協働課

◆開庁時間 午前 8 時 30 分
～午後 5 時 15 分

◆休日 土曜日、日曜日、祝日
年末年始(12/29～1/3)

結城市中央町二丁目 3 番地
TEL54-7008 FAX54-7009
Mail machidukuri@city.yuki.lg.jp

地域福祉モデレーター養成講座

多くの自治体の市民活動に関わっている廣瀬隆人さん〔(一社)とちぎ市民協働研究会代表理事〕を中心に、介護福祉課地域ケア推進室、社会福祉協議会、地域包括支援センターと連携して実施しました。

話し合いを効果的に進めるための知識や技術を学び、地域をつなげていく力を身につけました。

第1回



お互いを褒め合うことで自己肯定感を高め、認めあえる関係性を築き、地域福祉に係る「やりがい」や「楽しみ」を考えました。

第2回



一人暮らしの高齢者と仲良くなるには？ それは「一緒にやってみる」、「同じだな～」を探すことです！ 人とつながるための手法（例：まち探検手帳、食べ物カード）や、人に物事をわかりやすく伝える手法（例：エピソードで語る）などを学びました。

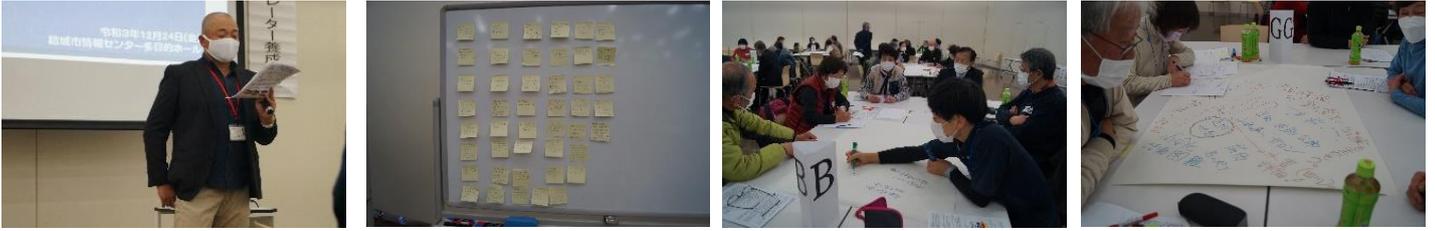
第3回



大田原市第2層生活支援コーディネーターの郡司照江さんから、川西地区見守り隊の活動についてお話を伺いました。

相手を大事にしている気持ちができる言葉の選択が重要であることや、ご自身の実践例から、受講生がかかえる疑問に回答いただきました。

第4回



茨城県社会福祉協議会防災活動アドバイザーの米沢智秀さんから「今日から始める地域防災」をテーマにご講演いただき、日常のつながりが最大の防災力になることや、支え合う心・文化・社会の構築の必要性を学びました。その後、ワールドカフェ形式で意見や感想を交換する際、司会や記録を担当し、進行のスキルを高めました。

第5回（最終回）



NPO 法人風の詩・社会福祉士事務所「風のささやき」の永島 徹 さんから、「担い手感覚の転換と地域づくり」についてご講演いただき、地域で暮らす方が、主体的に活動できるきっかけづくりや、これからの地域活動で必要なことなどを学びました。

現在、本講座の受講生が、今回のつながりを活かして、今後も学習を継続するための機会をつくろうと動き始めています。

ふれあい出前講座

市民の皆さんが開催する集会等に市の職員等がお伺いして、日常の暮らしにおける身近な問題や役立つ情報についてわかりやすくお話しします。

今回、2つの新しい講座が加わりました。

この他にも様々な講座をご用意しておりますので、まずは、まちづくり協働課までお気軽にお問い合わせください。

No.2-10	マイタイムラインをつくろう	防災安全課	60分（質疑応答含む）
時間的な制約が厳しい洪水発生時の避難行動を整理し、逃げ遅れをなくすためのチェックリストを作成します。			
No.6-9	結城の歴史	生涯学習課	60分（質疑応答含む）
結城市の歴史について、市内遺跡や文化財を交えて説明します。 ※ この講座は令和4年4月から開講します			